

貸借対照表

(2020年3月31日現在)

広島県呉市広末広1丁目3番28号

株式会社 全珍

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,078,949	流動負債	668,121
現金及び預金	343,933	支払手形	39,508
受取手形	2,476	買掛金	291,017
売掛金	600,665	短期借入金	10,000
商品及び製品	14,942	リース債務	111,484
仕掛品	21,723	未払金	83,290
原材料及び貯蔵品	84,574	未払費用	18,445
前払費用	9,211	未払法人税等	34,368
未収入金	1,000	未払消費税等	57,683
その他	421	預り金	8,110
		賞与引当金	14,213
固定資産	968,631	固定負債	323,264
(有形固定資産)	949,375	リース債務	304,100
建物	47,822	退職給付引当金	19,042
機械及び装置	57,102	資産除去債務	121
車両運搬具	137		
工具、器具及び備品	6,594	負債合計	991,385
土地	422,132		
リース資産	415,584	(純資産の部)	
(無形固定資産)	2,646	株主資本	1,056,195
ソフトウェア	1,700	資本金	50,000
電話加入権	946	利益剰余金	1,006,195
(投資その他の資産)	16,608	利益準備金	12,500
出資金	4,525	その他利益剰余金	993,695
長期前払費用	1,105	繰越利益剰余金	993,695
敷金及び保証金	10,978	(うち当期純利益)	82,710
		純資産合計	1,056,195
資産合計	2,047,580	負債純資産合計	2,047,580

※第45期

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法（貸借対照表価額は、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。ただし、1998年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法によっております。

②無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。

なお、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

③リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

②賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、支給見込額に基づき、当事業年度に見合う分を計上しております。

③退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額

681,617千円

(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権

471,114千円

短期金銭債務

83,126千円

3. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上高	2,074,580千円
仕入高	393,388千円
支払賃借料	711千円
経営指導料	11,592千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の数 100,000株

5. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 10,561円96銭

(2) 1株当たり当期純利益 827円10銭

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

当期純利益	82,710千円
普通株主に帰属しない金額	一千円
普通株式に係る当期純利益	82,710千円
普通株式の期中平均株式数	100,000株

6. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。